

株式会社 JVCケンウッド

2019年8月22日

EISA アワード 年間最優秀賞を受賞 ～“インカーヘッドユニットアワード 2019-2020” ケンウッド「DMX8019DABS」～

株式会社JVCケンウッドは、欧州のエレクトロニクス分野において最も権威ある製品賞のひとつである、EISA（Expert Imaging and Sound Association）アワードの2019-2020年度表彰において、当社がケンウッドブランドより海外モデルとして展開しているAVマルチメディアレシーバー「DMX8019DABS」が車載用ヘッドユニット部門（「インカーヘッドユニットアワード」）で年間最優秀賞を受賞しましたので、お知らせいたします。

<受賞製品のご紹介>

■“インカーヘッドユニットアワード 2019-2020” ケンウッド「DMX8019DABS」（海外モデル）

「DMX8019DABS」は、スマートフォンとの連携に特化したメカレスモデルで、スマートフォンに収録した楽曲や動画ファイルをクルマの中で高音質・高画質で楽しめます。また、iPhoneの機能をワイヤレスでコントロールできる「Wireless CarPlay」に対応。本体ディスプレイへの表示・タッチパネル操作はもちろん、iPhoneの音声認識機能「Siri」により走行中の通話、音楽再生、マップなどのハンズフリー操作が可能です。さらに、欧州各国で採用されているデジタルラジオ規格に対応するDAB+チューナーの搭載に加え、欧州で普及が進んでいる音楽のストリーミング配信サービス「Spotify」にも対応。車室内でさまざまなコンテンツを楽しむことができます。



<DMX8019DABS>

<受賞理由（EISAによるコメント）>

車室内におけるエンターテインメント環境が変化している中、「DMX8019DABS」は先進の機能を搭載したモデルと言えます。CDやDVDといった光ディスクドライブとナビゲーション機能は搭載していませんが、スマートフォンやポータブルメディアとの接続性を高めるとともに、高解像度の7インチタッチパネルスクリーンやDAB+への対応など、コストパフォーマンスに優れた2DINモニターレシーバーです。DMXシリーズにおけるフラッグシップモデルとなる本機は、USBやHDMI、Bluetoothといった多彩な接続性を有しており、WiFi接続によるWireless CarPlayやAndroid Mirroring、またSpotifyにも対応。DSPを生かした高音質機能も搭載しており、本機は音楽やさまざまな情報のハブとして最適です。



<EISA アワードについて>

EISA アワードは、最先端技術や優れた商品特長、高いデザイン性、コストパフォーマンスなどを兼ね備えている新製品を表彰するものです。EISAの「ヨーロッパアワード」は名声と権威を持っており、欧州や世界の大半の国々において、消費者や業界関係者にとって優秀の証とされています。EISAは、欧州の代表的なオーディオ&ホームシアター、カーエレクトロニクス、カメラ、ビデオおよびモバイルエレクトロニクス専門誌のエディターで構成される団体で、1982年に発足し、現在欧州を中心に29カ国の約55誌が加盟しています。毎年、世界のオーディオ&ホームシアター、カーエレクトロニクス、カメラ、ビデオ、モバイルエレクトロニクス製品の中から最優秀製品を選出し、表彰を行っています。

<商標について>

●Apple CarPlayはApple Inc.の商標または登録商標です。●SpotifyはSpotify社の商標または登録商標です。●その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】株式会社JVCケンウッド 企業コミュニケーション部 広報・IRグループ

TEL: 045-444-5232 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地

本資料の内容は発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。